

出席者 【高体連】釜井、諸江、根岸、安藤、伊勢、渡辺、和田、松本、恒松、豊田、中村
【後催地】永井、漆間、下野（敬称略）

1 部長挨拶（釜井）

2 第43回全国選抜フェンシング大会（愛媛）

- ・後援申請等終了、タイムテーブル改訂済、参加資格訂正（H13→H12）
- ・申込期限 H31.1.30(水)必着（前回決定済）、組み合わせ抽選会場「岡山シティホテル桑田町」
- ・プログラム配布監督1・チーム1（例年通り）
- ・練習会場はフロアマットを敷いて武道館内副道場、坊ちゃんスタジアム内スポーツフロアにも設置
- ・宿泊は東武トップツアーズ、役員宿舎「ダイワロイネット」
- ・参加資格は浪人・留年生は各学年1回に限り参加可となっている
- ・部活動指導員(引率可)は証明書が必要(外部指導者は引率不可)、申込書に欄を新設する
- ・登録番号が協会のもとの異なり、去年とは桁数が変わっているので間違える学校があるかもしれない。
- ・「15 申し合わせ事項」の規約規定集に載っている部分は削除した方が良い
- ・練習フロアのマットはある程度滑らないと逆に怪我しそうだが、愛媛では大丈夫な素材と判断している。
- ・競技役員の検討
- ・タイムテーブル F 1・2日目、S 2日目、E 3日目（高体連 Web サイトにアップ済）
- ・審判器とピストは1m空ける。ピストは壁から離さないと上から見えない。9・10ピストは陰になって見にくいかもしれない。
- ・監督会議・開会式に参加しない（参加出来ない）監督・学校は個別対応
※開会式に欠席の学校が多い場合は、次年度以降検討
- ・欠席者のIDカード等はDTに置き、後ほど取りに来てもらう（窓口 根岸先生）
- ・用具検査室は2～3m×5～6mの部屋が2個所に分かれている（繋がってはいない）
- ・マスク、メタルジャケット、カフだけなのでスペースはそれ程必要とはしないが。
- ・準決勝は5・6ピストで実施
- ・用具検査；1日目F・S（SはF開始後）、2日目F・S・E（EはS開始後）、3日目E
- ・役員の宿泊は3/21～24（シングル、朝食付、夕飯はつかない）
- ・「栄光の記録」は各校名から「高校」を抜いた
- ・開催県の学校が1校のみでブロック推薦で出場する場合、その枠はブロックで埋める。

3 平成31年度全国高校総体（鹿児島）

- ・申し込み締切6/19(水)
- ・個人対抗戦3位決定戦は行わないので、「第5位から第8位に…」に変更
- ・組み合わせ（プログラム編成会議）は霧島市役所別館4階大会議室で行う
- ・「エペのオリンピック型…」は削除
- ・「サーブルカフの図」はカフの記載有り掲載
- ・ピストは背中合わせの予定だが、選手待機所が設けられるなら本部から審判器が見えるようだとありがたい
→案1をベースに審判器の向きを揃えられるよう調整（互い違いにすると9・10ピストが狭くなる）
- ・「仮設練習場」は広さ、安全面を配慮、空調を入れる。
- ・シャトルバスは行政で検討中
- ・同県の監督・選手が同宿・同部屋になる可能性がある（なるべく避けるよう要望はしている）
- ・用具は長崎からの借用も含めて揃っている。リール10セット購入。

4 第44回全国選抜フェンシング大会（宮城）

- ・平成32年3月20日(金)～22日(日)
- ・宮城県総合運動公園グランディ21「セキスイハイムスーパーアリーナ」（宮城県利府町）

5 平成32年度全国高校総体（大分・漆間）

- ・日程については、1案8/9(日)～12(水)と2案8/20(木)～23(日)で検討中
- ・8/13～16は部活動を行うなどという大分県の原則がある。2案はミニ国体と重なるので、ミニ国体を動かすしかない（関東は6月に移動）
→2案でいく方向で。県に話はしてあるが決定した訳ではない。各ブロック、日本協会には伝える。
- ・常任委員会と全国委員会は開催地とは関係がないので、必要があるなら行う
- ・技術委員会と全国委員会は順序を入れ替えて実施
（常任委と全国委は大分県の管轄外。ただ前日に会場だけは確保して欲しい。予算は全国高体連持ち）
- ・開会式は競技会場で行いたいが、座れないなら市街地に行く可能性あり（一方で費用が発生しない方向で）
- ・会場（大分県立武道スポーツセンター）は建設中、フロアも練習会場も十分に広い
- ・参加料を単年度で個人対抗では5,000円、学校対抗も出来れば45,000円にしたい
→上げるなら同率（個人5,000円、団体50,000円）の方が良い。開催地が必要な額に。
- ・フロアにはマットを敷いてメタルピストを置く
- ・用具検査の負担を軽くすることもあり得る。（剣の検査をなくす等、安全面の配慮さえあれば）
- ・最寄りのバス停は九石ドームそば、更に歩いて10分程度ある

6 審議事情（伊勢先生）

- ・サーブルのカフは従来通り使用して良いがグローブはFIEの800Nのもの
- ・マスクは来年9月から変更＝宮城選抜からWバンドで
- ・硬質プロテクターの男子は使用不可、女子は使用。軟質は十分に出回ってないので採用見送り
- ・利き手による左右のベンチの入れ替えは止めても良いのではないか。→次回常任委に継続審議
- ・トレーナーをベンチに入れることは出来ないか。（国体では各県帯同で来ている場合もある）
←ドクターが来れば良いので不要

7 その他

- ・高体連ウェブサイトリニューアル（スマートホンに対応）：次回常任委員会で提案
- ・2月常任委員会では役員改正、次年度日程を検討